

和歌山県立考古民俗博物館（仮称）の建設について

令和6年10月 県立紀伊風土記の丘

紀伊風土記の丘は、令和10年(2028年)秋に新博物館などを備えた施設としてリニューアルオープンします。

○新しい施設の特徴

博物館施設

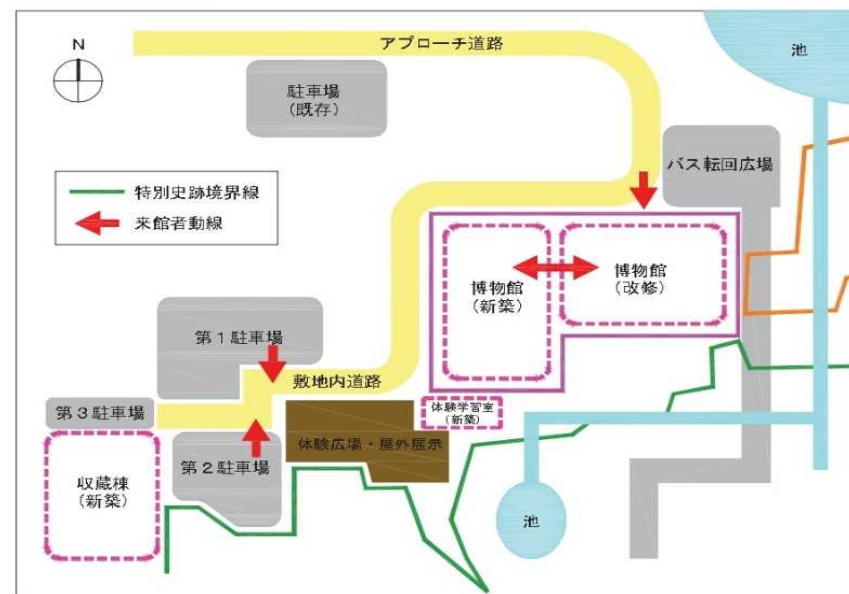
- ・現資料館を改修、西隣に新館を建設
- ・体験学習棟、収蔵棟を設置
- ・国宝・重要文化財等貴重な文化財の借用・展示ができる収蔵庫を設置

周辺施設

- ・駐車場を博物館西側に設置
- ・体験広場を拡大

展示

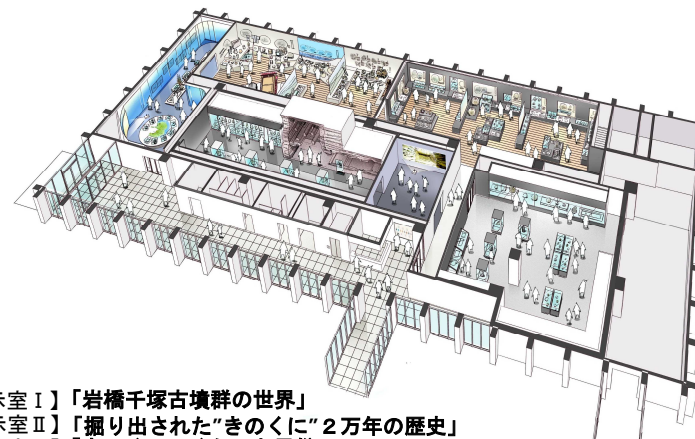
- ・新館に4つの考古・民俗関連展示室を設置
- ・現資料館に子供博物館を設置



施設配置概念図（R5基本設計）



博物館（新築・改修）イメージ【北から】



- 【展示室Ⅰ】「岩橋千塚古墳群の世界」
- 【展示室Ⅱ】「掘り出された”きのくに”2万年の歴史」
- 【展示室Ⅲ】「きのくにのくらしと民俗」
- 【展示室Ⅳ】「紀伊半島と海」
- 【展示室Ⅴ】「子供博物館」（現資料館）

展示イメージ



展示室Ⅰ「岩橋千塚古墳群の世界」



展示室Ⅲ「きのくにのくらしと民俗」



展示室Ⅳ「紀伊半島と海」



展示室Ⅱ「掘り出された“きのくに”2万年の歴史」



ハンズオンカウンター（展示室Ⅱ）



空間再現ディスプレイ
ライブラリー



「古墳遊具」「はにわバランス」「千塚パズル」
「筏すべり台」「四手網で魚とり」「箱寿司づくり」「祭りの衣装体験」

展示室Ⅴ（子供博物館）概要